

# 日本生物物理学会北海道支部会講演会

## 演題

### 細胞骨格を介した血管機能 制御の分子機構とその破綻

#### ミオシンホスファターゼと フィラミン分子解析より



講師: 江藤 真澄 先生

Associate Professor  
Dept of Molecular Physiology and Biophysics  
Sidney Kimmel Medical College at  
Thomas Jefferson University  
Philadelphia, PA, USA

日時: 2017年5月18日(木)  
17:30~19:00

会場: 旭川医科大学 実験実習機器センター  
3階カンファレンスルーム

[交通アクセス](#) (📧リンク)

#### ★ 講演内容★

血管壁を構成する平滑筋と線維芽細胞は張力発生やリモデリングなどの血管機能を調節しており、これらの調節機序の破綻が様々な血管病の原因となることが明らかになりつつある。本講演では血管機能の維持に働く二つの細胞骨格調節タンパク質、平滑筋細胞ミオシンホスファターゼおよび線維芽細胞フィラミン、の細胞内機能解析結果を解説し、それらの血管生物学における意義を考察する。

#### 照会先

旭川医科大学・生理学講座・自律機能分野  
高井 章

[takai@asahikawa-med.ac.jp](mailto:takai@asahikawa-med.ac.jp)